



# 藤の里だより

2024年11月29日

(社福)大阪水上隣保館

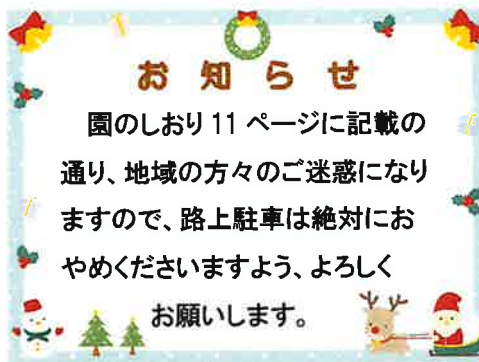
認定こども園藤の里保育園

先日のらいおん組のサッカー大会は、悪天候予報のため残念ながら中止になりました。子どもたちはこの日に向かって何カ月も前から練習に励み、楽しみにしてきました。これが大人だったらどうでしょう？時間をかけて進めてきた仕事の一大プロジェクトのお披露目当日に、「その話無くなったよ」とか言われたら…。当然その日はテンションだだ下がり。ショック過ぎて仕事になんか気が向かない一日を過ごすのは私だけでしょうか？

でも子どもは違います。急遽行った園内でのリーグ戦にもかかわらず、目の前のボールに向かって全力を注いでいました。すごくうれしそうに友だちと力を合わせてがんばっていました。負けて悔しくて本気で泣いてました。すごい!! 私は本当に子どものことを尊敬します。まだまだ子どもの足元にも及ばない自分の未熟さを痛感しながら、試合後にはいっしょにおにぎり弁当を食べて至福の時間までもらいました。(木村)

## 【12月行事予定表】

日	曜日	行事
3	火	リハーサル①
5	木	幼児たいいく
10	火	リハーサル② DVD・写真撮影
12	木	幼児たいいく
14	土	クリスマス祝会 生活発表会
17	火	地域交流(聖劇再演)
19	木	幼児たいいく
23	月	もちつき
24	火	クリスマスパーティー
26	木	
27	金	保育協力
28	土	



## 【1月行事予定表】

日	曜日	行事
4	土	保育協力日
6	月	English
7	火	新年会
8	水	交通安全教室
9	木	幼児たいいく 幼児組保育参加開始
14	火	幼児組個人懇談開始
16	木	幼児たいいく
20	月	English
23	木	幼児たいいく
27	月	English
30	木	幼児たいいく
31	金	節分



札幌の認可保育園で1歳の男児が肉をのどに詰ませるというニュースがありました。肉の炒め物にお湯を加え細かく刻んだ離乳食を1対1で提供していたところ突然、喉に詰ませるような様子になり意識を失ったとの内容です。今回は食事提供の安全対策についてお伝えさせていただきます。

当園の献立は高槻市公立の献立を参考に栄養士が作成します。その後、食べやすさ、子どもたちの好みを中心に栄養士と職員で意見交換(給食会議)をします。離乳食はしっかりと煮つぶす、刻む、とろみをつける、などの調理法です。提供するのクラス担任ですができる限り栄養士が食事の様子を観察し、献立の参考にします。また、子どもの咀嚼や嚥下の様子で食材をさらに刻む、つぶすなどの援助をします。幼児はホームで順次食事をしますが、必ず担任が見守り、必要に応じて援助しています。緊急時に備え、消防士や当園看護師による窒息などの救命救急、安全管理委員会による危険チェック、ヒヤリハットのカンファレンスなどで園児の安全を守る努力をしています。保護者の皆様からの心配事などがあればお知らせください。

# ★ 食育だより ★

2024 年度 12 月号

社会福祉法人 大阪水上隣保館 認定こども園 藤の里保育園  
栄養士 松下 美佳

子どもと一緒に大掃除・お正月やおせち料理の準備をして昔から日本に残る風習を伝えるのに良い機会ですね。  
また、年末年始は生活リズムが乱れやすくなります。  
乳幼児期は特に、早寝・早起き・食事時間をきちんと決めるなど意識して過ごしてあげたいです。

## 感染症から子どもたちを守りましょう

**感染経路** ～どのようにしてうつるのか～

**接触感染** → 患部と接触することで感染する。(とびひ 水いぼ など)

**予防** → 患部との接触を避ける。

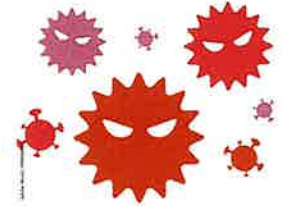
直接接触だけでなく、発病している人が自身の患部を触った手や、患部と接触した器具を介して感染することもあるので気をつける。

**飛沫感染や空気感染**

→ くしゃみやせきなどによって飛び散ったウイルスから感染する。

(はしか 水ぼうそう おたふくかぜ プール熱 インフルエンザ りんご病 など)

**予防** → うがい、手洗いをしっかりと行い感染者に近づかない



細菌やウイルスが身体に入り悪さをしないようにするためには、  
喉や鼻の粘膜を守るため免疫力をアップさせる働きのある栄養素が必要不可欠です。

＝おすすめの食材たち＝

ビタミンC : レモン・みかんなどのかんきつ類、キウイ・小松菜・ほうれん草・大根・ブロッコリー など

ビタミンE : ナッツ類・植物油・豆類・緑黄色野菜 など

ビタミンA : レバー・チーズ・牛乳・卵・ニラ・かぼちゃ・トマト など

ビタミンB2 : 納豆・のり・まいたけ など

これらの食材を日頃から意識して食べれば強い身体になること間違いなし！

## 家庭での食中毒予防

12月21日(土)は <sup>とうじ</sup>冬至

食中毒は細菌やウイルス・毒素が食品と一緒に体内に侵入して、腹痛・下痢・嘔吐・発熱などの症状を起こすことをいいます。乳幼児は特に抵抗力が弱く重症化することもあるため下記のことを気をつけます。

- ① 細菌を付けない  
キッチンや冷蔵庫を清潔にする  
調理前だけでなく生肉・魚を触った後は必ず手洗い
- ② 保存の温度管理に気をつける  
短い時間でも常温保管・解凍は避け、  
電子レンジや冷蔵庫を活用する
- ③ 十分加熱してから食べる  
ほとんどの菌が加熱すると死滅するため、  
残り物はもちろん肉・魚は特に十分 火を通す  
電子レンジを使うときは均等に加熱できるように混ぜる・ほぐすなど工夫する

かぼちゃを食べ、  
ゆず湯に入る風習があります。  
「冬至にかぼちゃを食べると風邪をひかない」と聞いたことはありませんか？野菜の少ない冬に保存がきく栄養価の高いかぼちゃを食べ、健やかに過ごそうという古来の知恵です。ゆず湯に入るのも血行が促進され体が温まるからです。先人の知恵やいわれを子どもたちと話しながら寒さに負けない体をつくりましょう！

かぼちゃ  
(なんきん)



ゆず湯



## モチモチつきつき もちつき大会♪ 12月23日(月)に開催です！

一年を無事に過ごせたことに感謝して、23日に園庭でもちつきをします。

らいおん組 5歳さんたちは下準備のもち米を研ぐところから始まり、当日は臼と杵を使ってもちをつき、各クラス・ホームに飾る鏡餅を作ります。もち米の変化・炊きあがった匂い・つき上がったもちの感触はどうか？自分たちで作り上げる鏡餅を通してたくさんの気づきの場となりますように…今年も一年ありがとうございました。





# ひよこぐみ通信



2024 年度 12 月号

つんと冷たい空気・ひんやりとした風にすっかり冬の訪れを感じますね。ひよこぐみでは寒さに負けないくらい子どもたちの笑顔・笑い声でいっぱいです。今年も残りわずかとなりましたが感染症に負けず元気に過ごしていきたいと思います。



## 今月のねらい

- ・寒さに負けず元気に身体を動かし戸外・テラスで遊ぶ。
- ・手づかみ食べやスプーンを使って楽しく食事をとる。
- ・落ち着いた環境の中で安心して一定時間睡眠をとる。



## 食べるって楽しい♪

子どもたちが大好きな給食の時間！担当がエプロンを付けるともうすぐご飯というのがわかり、呼ばずとも食事コーナーの扉までやってきてくれる子どもたちです◎  
 食べ方も手づかみやスプーンを使う姿が多くみられてきました。一口大のご飯を指でつまんでパクッと食べてみたり、一度手づかみでスプーンに乗せ食べる子どももいて、姿は様々ですが毎日の食事を楽しみ食べている子どもたちです。まだまだ思うようにスプーンが動かさなくて怒ったり、いやいやと泣く姿も見られますが、子どもたちの“やってみたい！”や“できた！！”という気持ちを大切にしながら楽しく食事のとれる環境を引き続きつくっていききたいです♡



## ☆室内あそび☆

室内の玩具を少しリニューアルしました！ポットン落としや運動スペース、新しい絵本などを配置すると子どもたちはすぐに気づいて嬉しそうに“こんなのあったよ！”“みてみて！”と持ってきてくれます！少しの変化でも気づく子どもたちの観察力には毎回驚かされるばかりです◎  
 また子ども同士での簡単なやり取りも見られるようになって“どうぞ”や“貸して”など仕草で伝え合ったり、ひとつの玩具を使ってお友だちと遊ぶ様子も見られます♪かかわりの中で思いのすれ違いもあるので、しっかり見守り気持ちを代弁していきながら楽しく関りが持てるように私たち職員も関わっていききたいと思います！

(田辺)



## お願い

衣服やスタイ、口拭きタオルなどの名前が消えかかっていたり、記入がなかったりするため、再度記入漏れがないか確認し名前の記入をお願いします。



# うさぎぐみ 通信



秋も深まり、朝夕は冷え込む季節となってきました。寒くなり体調を崩しやすい季節ですね。子どもの体調を丁寧に見ていきながら元気に過ごしていきたいと思えます。

## 自分でできるよ

今まで担任が手伝うことが多かった子どもたちが、『〇〇がする』と意欲的な姿が増えてきました。お着替えや靴の脱ぎ履きはもちろん、給食の口拭きも自分で!エプロンや着替えを袋に入れるのも自分で!エプロンと口拭きタオルをクルクル巻いて、「アイスクリーム!(^^)!!」と楽しむ子もいます。少し手伝ってしまうと、『もう一回する』と始めからやり直す子も…。

出来た時の表情はとっても素敵です～☆彡

時間と気持ちに余裕を持って、子どもたちのやる気を応援していきたいと思っています。

3



### 12月のねらい

- ・自分でできることに喜びを感じ、簡単な身のまわりのことを自分でしようとする。
- ・冬の自然に触れながら園庭で十分に遊び、心地良さをを感じる。



友だちとの関わりを楽しんでいます!

それぞれが好きな遊びを見つけ楽しむ中で友だちへの興味も深まり積極的に関わる姿も増えています。保育者と「どうぞ」「ありがとう」等といった簡単なやり取りを繰り返していくと子ども同士でもそのやりとりが自然と生まれています。砂場では器やコップに砂を入れて料理を作っては「はい」「どうぞ」と友だちに渡そうとする姿があります。相手の友だちは嬉しそうに手を伸ばしたりお礼を言うようにお辞儀をしたりしています。表情や仕草と言った言葉以外の表現でも友だちと盛んにやり取りを楽しんでいます。また、友だちの姿に刺激を受け一緒にやってみようとする姿も参加する姿もあります。フープを持ち電車やバスになりきると友だちの後をついていきみんなでお出かけしています。アスレチックのトンネルでは始めは、様子を見守る姿もありましたがトンネルの中で「おいで」と言うように手招きされると追いかけて楽しんでいました。

これからも保育者が仲介しながら友だちと遊びを共有する喜びや楽しさを感じられるよう関わっていきます。

★持ち物の迷子を防ぐため、持ち物には必ずお名前を大きく書いて下さい。片付けに時間がかかるとその分子どもから目離しすることになり、とっさの気持ちのぶつかり合いに対応出来ない場合もあります。ご協力お願いします。(松井)





空気がひんやりと冷たく感じられるようになってきました。とはいえ、やはり元気いっぱいな子どもたち。園庭に出れば、走り回ったり、三輪車をしたり、水を汲んで遊んだり寒さを感じさせません！感染症が流行する時期でもあるため、玩具などの消毒や子どもたちもしっかり手洗いをしたりして体調管理に努めていきたいと思います。



今月のねらい

- ・クリスマスの雰囲気を楽しむ、期待感を持って過ごす。
- ・簡単な言葉のやり取りを楽しんだり、共通の遊びを楽しんだりして、友だちと関わって遊ぶ。

さつまいも掘りをして…

11月にさつまいも掘りをしました。準備でブルーシートを敷いていると「なになに?」「なにをするの?」と子どもたちは興味津々！軍手を職員に付けてもらい、土を掘っていくのですが、掘っても掘っても中々さつまいもが見えなくて「さつまいもどこ?」「ないやん!」と少しずつやる気が減っていく子どもたち。職員も探して掘っていくと、ついにさつまいもの紫色が見えてきて…その瞬間「あったー!」「ぼく/わたしがとる!!」とやる気が減っていった姿がウソのよう。必死になって周りの土を掘っていきます。さつまいもが取れた時の満足げで嬉しそうな顔がとてもかわいかったです♡また、土を掘っていくと幼虫も出てきました。特に男の子はさつまいもより幼虫のほうに興味津々！さつまいもより、「ようちゅうどこ?」「むしさんいた!」と言っていたのが面白かったです。掘った後は、水で洗ったり、蔓を触ったりしました。長いよと職員が持ち上げると「ながーい!!」と子どもたちも持ってみたり、引きずって走ってみたり、「はっばおおきい」と手に合わせてみたりと楽しんでいました。

後日、給食の先生に調理してもらい、一回目はアルミホイルに包んでふかし芋に、二回目はさつまいもごはんにして食べました。アルミホイルを少し開けただけでもいい匂いが漂ってきて…「いいにおーい!」「なんのにおいかな?」「おいもかな?」とワクワクが止まりません！みんなが植えて、水やりしてくれたお芋だよとお話しながら、「あまーい!」「おいしい!」といつも以上にニコニコしてさつまいもを食べている姿を見て、食育ってこういうことだな～と感じました！

(辻井)



「もっともっと!」「かーわって!」

夕方の時間パズルや紐通し、洗濯ばさみなどの机で椅子に座ってする遊びをしています。初めの頃はパズルもピースの少ないものや型はめのものだったのが、だんだん物足りなくなってきた、ピースの数が増えたり、似た形で少し難しくなってくると「むずかしい」と言いながらも数日するとすぐに一人でできるようになっていった子どもたちです。また、初めの頃はこのパズルは自分がしたいんだと取り合いや順番を守るのが難しかったのですが、今はほとんど取り合いになることもなく、「かーわって!」と言ったり、椅子が空くまで待つことができるようになってきて成長を感じました!



寒さがまたいちだんと厳しくなってきたこの頃。それでも子どもたちは、寒さなんて気にする様子もなく、園庭で全力で体を動かして楽しんでいます。今年も瞬間に過ぎていき、あっという間に最後の月になりましたが、風邪やインフルエンザの流行る季節なので十分に気を付けながら過ごしていきたいと思います。

### 今月のねらい

- 3歳児→寒さに負けず、友だちと一緒に遊ぶ。友だちと一緒に歌を歌ったりセリフを言ったり表現することを楽しむ。
- 4歳児→遊びの中でイメージを共有しながら遊ぶ楽しさを味わう。劇の取り組みを通して自分の役になりきる楽しさを知る。
- 5歳児→気温に応じて、衣服の調節をする。自信をもって人前で発表することで達成感や満足感を味わう。

## みんなの好きな“物語”教えて！！

11月は、『物語』をテーマに保育を進めてきました。まずは、みんなで「物語って何だろう？」ということから入り、「絵本のこと？」「映画とかアニメって物語なのかな？」など疑問がたくさん出てきました。そこから物語にいっぱい触れて感じてもらおうと思い、みんなの好きな絵本を紹介してもらうことにしました。サークルタイムの時間に保育園にある好きな絵本を紹介してもらい、その好きなポイントやシーンを教えてもらい、それを実際にみんなで読んで楽しみました。その中の「おてんきのあじ」という絵本の中で、動物たちがパーティーにいろいろお天気から思いつく料理を作って持っていくというシーンがあり、それを見たあるお友だちが「晴れの日にはピクニックできるから好き！」「雪は真っ白くてきれいだったよ！」などお天気の話でとても盛り上がりました。

これは、12月に行う生活発表会で劇をやったら楽しそうだなと思い、子どもたちに投げかけてみると、「動物になってパーティーやってみたい！」「お料理作りたい！」という声があり、この題材で進めることにしました。全部私たち担任が決めてしまうのではなく、サークルタイムでどんな動物を登場させようかみんなで決めたり、グループに分かれて作る料理やセリフやダンスの振り付けなどを考えたりと、子どもたちの意見をたくさん取り入れたオリジナルな物語が完成しました。その完成した物語をらいおんぐみさんがペープサートにして披露してくれたり、お歌の振り付けも考えてくれたりとくまぐみ、ぞうぐみさんが行う生活発表会の劇ではありますが、そらホームみんなで劇ごっこ遊びを楽しんで取り組んでいます。

(馬場本)



動物さんのお面の製作中～♪



らいおんぐみさんがそらホームオリジナル物語の「おてんきのあじ」をペープサートにして披露してくれたよ！

ここのお歌の振り付けはどんな動きにする～？



コーナー遊びの時間もペープサートを使って劇ごっこ遊び。





# にじホーム通信

2024年度

12月号

朝夕の冷え込みがより一層厳しくなりましたね。子どもたちは寒さに負けず、園庭遊びではサッカーをしてボールを追いかけたり、「あっちまで競争しよ～！よーい、ドン！」と友達と一緒に走ったり、たくさん身体を動かして遊んでいます。また、クリスマス祝会や生活発表会に向けての取り組みも友達と一緒にセリフを言ったり歌を歌ったり、みんな当日に向けて頑張っており取り組んでいます。これから、感染症が流行する時期ですが子どもたちの体調に気をつけながら生活していきたいと思います。



## ～今月のねらい～

- 3歳児：
  - ・寒さに負けず、友だちと一緒に遊ぶ。
  - ・友だちと一緒に歌を歌ったりセリフを言ったり表現することを楽しむ。
- 4歳児：
  - ・遊びの中でイメージを共有しながら遊ぶ楽しさを味わう。
  - ・劇の取り組みを通して自分の役になりきる楽しさを知る。
- 5歳児：
  - ・気温に応じて、衣服の調節をする。
  - ・自信をもって人前で発表することで達成感や満足感を味わう。



## ○プロジェクトテーマ○ 【12月：物語】



今月のテーマは『物語』です。サークルタイムで「物語って何だろう？」って聞くと「おはなし！」や「絵本！」という声が多く出ました。そして、サークルタイムの中で『まじょがかぜをひいたらね』『せんろはつづく～日本一周～』『こんたのおつかい』など、いろいろな絵本を見ながら「次どうなるかな？」「～になると思う！」と想像して言ってみたり「誰が出てきたかな？」と聞くと「〇〇と〇〇と…」と全部当ててしまう年上児や「〇〇！」と印象的に残っている登場人物を言う3歳児など、それぞれの絵本を楽しんで見ていました。今年の生活発表会では『てぶくろ』を3・4歳児はします。絵本を見たり手作りペープサートを見て「何の動物で出たい？」と聞くと「らいおん！しろくま！うま！」や「みんなの前で(日ごろのホームでの遊び)何する？」と聞くと「ダンス！」「歌！」など質問に対していろいろな意見を出してくれました。日々舞台に立っていますが、恥ずかしくてセリフが言いにくい3歳児や張り切って大きな声でセリフを言う4歳児など様々な姿が見られます。お面作りも自分で色を選びながら楽しんで作っていました。また、5歳児は室内にある聖劇の台本を見ながら友達とセリフを言い合ったり、歌を口ずさんだりと言う姿がコーナー遊びの中でも見られます。日々子どもたちが遊びの中で物語のテーマを楽しんでいる姿に成長を感じます。(杉井)





今年もあっという間にクリスマス祝会、生活発表会の時期になりましたね。毎日生活発表会の取り組みを進めていますが、子どもたちが本当に楽しそうに担任は早くこの姿を見てもらいたい！とうずうずしています🍷生活発表会を万全の状態に参加できるように体調にも気を付けて過ごしていきましょう！

## 今月のねらい

- 3歳…寒さに負けず、友だちと一緒に遊ぶ。友だちと一緒に歌を歌ったりセリフを言ったり表現することを楽しむ。
- 4歳…遊びの中でイメージを共有しながら遊ぶ楽しさを味わう。劇の取り組みを通して自分の役になりきる楽しさを知る
- 5歳…気温に応じて、衣服の調節をする。自信をもって人前で発表することで達成感や満足感を味わう。



## 11月のテーマは【物語】～プロジェクトに取り組む子どもたちの様子や日常の様子をご紹介します～

今月のテーマは『物語』ということでほしホームではまず子どもたちと一緒に物語って何だろう？と考えることから始め、サークルタイムでは日替わりでよく読んでいるおすすめの本を紹介してもらい読んだりしました。

また担任の4人が繋げて作った絵本を見せて読むと子どもたちも『作ってみたい！！』と沢山の声が上がったので、ほしホームでは自分だけの絵本作りが始まりました。まだ完成していない子も沢山いるので12月も引き続き、子どもたちのオリジナル絵本作りを楽しんでいきたいと思っています。



どんなお話にしようか？

家にちよっただけはちみつがついてるよ



サークルタイムで自分の作った絵本を  
読んでもらいました📖



ピカチュウのいえにドラえもんがあそびにきたよ



## クリスマス生活発表会に向けての取り組み



12月14日はらいおんぐみはクリスマス祝会、くまぐみ、ぞうぐみは生活発表会があります。今年ほしホームは、子どもたちがお家の人に見てもらいたいこと、自分が大好きでやりたいことをぎゅっと詰め込んだオリジナル台本のストーリーをお届けします。ほしホームの子どもたちは個性豊かでみんな違ってみんな良い！これぞ、ほしホーム！という姿を見てもらえたらと思っています。

楽しみにしててね

